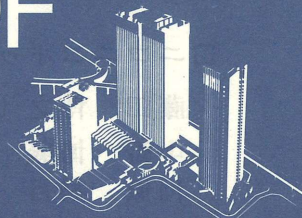


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

October 16, 1987 No. 51

今年度のターゲット (チャールズ C. ケラー)

ロータリアン--奉仕に結束--平和に献身

ROTARIANS--UNITED IN SERVICE--DEDICATED TO PEACE

○ 本日の予定

昭和62年10月16日 (第53回)

卓話 『ディスクロージャー制度と会計監査』

保森 登 君

◎先週報告 昭和62年10月9日 (第52回)

卓話: 『職業奉仕月間にちなんで』 / 漆崎義雄氏 (地区奉仕委員長)

司会: 田島 一郎 会長

♪ ロータリーソング: それでこそロータリー ソングリーダー: 福田 恭三君

ニコニコBOX 紹介: 石川 久夫君 来客紹介: 入沢 頼二君

出席状況	会員	41名中	出席	31名	欠席	10名
	来客	14名	(都内)	13名	地方	1名)

東京日本橋西RCの副会長、藤田博之氏が認証伝達式 (11月10日/火) のご案内にお見えになりました

○幹事報告 I.G.F.出席促進の件 (11月12日木) 役員・SAA席設置の件

○親睦活動委員会報告 一泊旅行の件 (10月14日水~15日木)

○クラブ会報委員長報告 来年1月より週報を新スタイルにしたいと存じます 良い案やお考えがおりの方お知らせ下さい

♣お誕生日 / 田中 武君 10月11日

例会後、ガバナー公式訪問・クラブ協議会の「フォーラムの打ち合わせ会」が開催されました

□RI情報抄録から (1987年 9月号)

善行 「善行がロータリーのすべてというわけではありません。善行とは、何か根底にあるものが表面に出てきたにすぎません。ロータリーの善行の下には、目に見えない力があります。これこそ善意という力です。」

--ポール・ハリス
ロータリーの創始者

□ニコニコボックス (10/9 順不同・敬称略)

藤田 博之 (東京日本橋西RC) 東京日本橋西RCのチャーターナイトのお願いに伺いました
 中野 博義 祝 1 周年
 河原 勢自 1周年をお祝いします 小学校から大学まで一度も頂戴したことの
 ない皆勤賞をここで頂くとは夢にも思いませんでした 有り難うご
 ざいました

齊藤 茂之 89-90 年度 R.I. 会長に僕の古くからの友人、ヒューアーチャー氏
 がノミネートされましたので お祝いとして
 田中 武 誕生祝いありがとうございます “48才の抵抗”を試みたいと思
 います
 川鍋 達朗 先日は第1回食べ歩き会の会発足会が無事終了致しました 今後共
 どうぞよろしく あるミスをしました これからは7ヶ月月賦で
 補填します 会計には説明済です
 平井 逸夫 第1回食べ歩き会で家内と共にお世話になりました
 宮本 正祥 食べ歩きのと岩上道場でお世話になりました
 吉田 用親 月下美人見事に咲きました 河原先生ありがとうございました
 青野さん、宮本さん、本日はありがとうございました
 四分一 勝 小西さん、田中さん、昨日のゴルフではお世話になりました チョ
 コレート分、勝者の了承を得てボックスに入れます
 小西 焯也 四分一さん、鶴舞カントリークラブ、いろいろお世話になりました
 馬場 一廣 長女が結婚して新所帯を持ち、ひと安堵しました

本日の合計 12件 56,000円

それぞれ、多額のご寄附を頂きました 有り難うございます。

○Visitors 高知-高知南RC 藤原 英憲
 東京RC 梅垣 哲郎 葛飾東RC 吉田 輝彦 西南RC 和田 光秋
 日本橋RC 垣内 直介 日本橋西RC 藤田 博之
 銀座RC 福原 義春 T. Heinrichsohn
 南RC 浅野 五郎・松尾 治樹・西山 巖・H.Schmit・佐々木嘉夫・笹山 堅

皆勤賞をいただいて/青野 信次

昨年10月3日に誕生した東京新南ロータリークラブもこの10月で満1才の誕生日を迎えることができました。10月2日の例会に出席したところ、計らずも1年間の例会全出席の記念バッジを多数のメンバーの方々と共にいただきました。

入会当初のロータリーに於ける私の目標は、「ロータリーを理解するためにとにかく一年間は出席し、自分の目で見、肌で感じ、人の話しをよく聞き、行動し、自分なりに少しでも努力しよう。その為には、まず参加しよう」ということでした。この小さな目標を健康の証しと同時に達成できたことに喜びと満足感があります。

この間、素晴らしき先輩と友人に恵まれ、多くのことを教えられ、自分の糧にできましたことは、皆様のお陰とメンバーの方々には深く感謝しております。クラブ満2才の誕生日に向けて、メンバー同心を一つにして、次の一步を築きあげることができたら大変素晴らしいことだと感じています。



去る10月7日(水)、新南ロータリークラブ単独の食べ歩き会がスタートしました。場所は岩上会員の御世話で『ジュリアン』全店貸し切り。参加者は会員の夫人6名を含む17名。午後6時30分開催予定でしたが、小生が一番遅れて6時45分開始。

川鍋世話人から「本会の唯一の遵守義務としては、予め申告ある場合を除き飲食物を残らずたいらげること。夫人同伴大歓迎」等の運営細則の簡単な説明の後ビールで乾杯。飲物は岩上会員のご好意でビール・ワイン・ウィスキー・日本酒何でもござれの飲み放題。料理は、コック長の腕によりをかけたフルコースで、ヴォリュームタップリ。前菜を見た途端に早くも「唯一の遵守義務を守れそうもない」とあちこちで悲鳴が上った程でした。

ゴルフを中心に釣り・囲碁・将棋・カラオケ etc..と話の種はつきず御婦人方が少し顔を赤らめるくだけた話に全員爆笑、又爆笑の場面もあり、あっという間に定刻を過ぎてしまいました。

9時20分頃、お開きとしましたが次回を早く開催して欲しいという声があちこちで上がる程楽しい会でした。年に4回程度開きますが、今回は新年会を兼ねて、山田さん、四分一さん等、会員のお世話になるということで計画していますが、会そのものは全く自由参加で、費用はその都度実費精算です。(今回は10,000円でした)

美味しい食事、くだけた肩のこらない話をしながら楽しむ会にしたいと思いますので、皆さん奮ってご参加下さい。

尚、第一回参加者は、岩上・平井・田中・山田・山本・川鍋各会員、及び令夫人、それに入沢・鈴木・宮本・四分一及び世話人の吉田でした。



10月13日の日経産業新聞のロータリー・ライオンズ便りの記事に、当クラブが掲載されましたので、お知らせします

四つのテスト

言行はこれに照らしてから


- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

▼東京・新南ロータリークラブ(会長高崎太郎吉氏)は今年、創立二十周年を迎えた。これを記念して、中学校の吹奏楽部へ二十万円を寄付する。また、市内にあるわかさ公園に植樹し「ライオンズ広場」をつくる。この緑化事業の費用は三百万円。記念式典は二十五日、西之表市民会館で行う。

▼鹿児島・種子島ライオンズ

ターの徳永三男氏のバイオリン演奏を約二百五十人が楽しんだ。収益金七十七万五千円を交通機関と身体障害者のために寄付する。

区交響楽団コンサートマスコニサートを開いた。NHチャリティコンサート



ロータリー便り

今年R. I ケラー会長が特に職業奉仕に就て力を入れる様との事で大変重要視して居られるが、他の奉仕部門に比べて認識が薄く、判りにくい、そして眼に見えたり形で見える事が出来ない地味なものである。

ロータリーで云う職業とは社会に有益なものでなくてはならないと云う事が大前提である。職業=Vocation (ラテン語でボカチオより由来) で天のおぼしめし、神の呼び出しと云う事で極めて格調の高い意味であり単にBusinessとは違う。一般的に考えると職業とは利益を追及する為の道具であるが、ロータリーでは二面性を持って居る。①に利益を獲得する手段②は一方社会に奉仕する手段である。その上で社会の要求に応じてものを作り、ものを売り、又サービス等を行う事に依り職業を實踐する事であり、社会が求めるから職業が成り立ちイコール職業を通じて奉仕の理想を實踐するわけである。此の意味で社会奉仕も国際奉仕もその根底に職業奉仕がある。

今から80年前ロータリー誕生以来長年実行して来たもので自然にルールらしきものが出来た。1905年ホール・ハリスが創立してルールが綱領となり親睦と相互扶助を主張した。此れに対して2代目会長のR・ホワイト氏は職業奉仕の一項を加えたのである。

それでは奉仕の理想とは何かと云うと、R. I 会長のマンチェスター2世の言葉を引用すれば他人への思いやりを忘れぬ心、そして相手の身になって考え、助け合いの心を謂うとある。

ロータリー綱領で云う職業奉仕とは実業及び専門職の道德的水準を高め且、品位あるものとし、倫理感を以て奉仕するとある。――(手続要覧P57参照)

次に「四つのテスト」は人間関係に於ける高い道德的水準の向上を計り、それを維持する事でなければならない。真実、公平、好意と友情、ためになる、此のたった36文字はロータリーの方針であり又吾々生活のターゲットでもある。――(手続要覧P79参照)

今迄アメリカのロータリーの変遷のお話をして来ましたが日本にも既に230年前「四つのテスト」以上の教訓があった。それは二宮尊徳先生の「水車の教」である。水車は

水の流れにつかる部分と、空中にある部分が両方相俟って廻転するもので、前者は人間の欲望、打算であり、後者は職業に依る社会奉仕である。即ちロータリーの職業奉仕の源点である。その他渋沢栄一先生の経済論の論語とソロバン論も片手に倫理的道義心を持つ事を忘れるなど云う事だ。その他「三越の三井氏」「大丸の下村氏」も同様に実践的倫理の高揚を計った。

今や世の中飽食の時代であり、物が豊かであり、心が貧しくてよいはずはなく……

今日迄戦時中に出陣学徒の生き残りとして生存し、残された人生職業奉仕を通して大いに意義あるものとして生きたい……

S62. 10. 12 岩上 好範 記

来週 の 担 当 は
受付／田中 来客紹介／岩上 四分一 会計／福田 二宮
 ニコボックス／佐藤（幸）鈴木 ソングリーダー／吉田

○ 次週 の 予 定
昭和62年10月23日（第54回）

ガバナー公式訪問

9:30 ~ 10:20（白鷺） 会長・幹事との懇談会
10:30 ~ 12:00（瑞雲） クラブ協議会
12:30 ~ 13:30（八雲） 卓話／ガバナーより

会長／田島一郎 副会長／佐藤定宏 幹事／川鍋達朗 会報／斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所：〒107 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201号

電 話：03-505-5976（ファクシミリは同番で切り替え）

ROTARY INTERNATIONAL

REPORT
of
NOMINATING COMMITTEE FOR PRESIDENT

14 September, 1987

To the Member Clubs of Rotary International:

The Nominating Committee for President of Rotary International in 1989-90, having functioned in accordance with the By-Laws of Rotary International, hereby reports that it unanimously nominates:

HUGH M. ARCHER
of the
ROTARY CLUB OF
DEARBORN, MICHIGAN, U.S.A.

for the office of President of Rotary International for the year 1989-90.

Burton E. Grossman, Chairman

14 September, 1987

I hereby certify that the above is the report to the member clubs of Rotary International of the Nominating Committee for President of Rotary International, which report is to be transmitted by the General Secretary of Rotary International to each club within ten (10) days.

Burton E. Grossman, Chairman

NOMINATING COMMITTEE FOR PRESIDENT OF R.I. IN 1989-90

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| G. Gordon Ballentine, South Africa | Glen W. Kinross, Australia |
| Thomas A. Card, U.S.A. | Heinz-Diether Korfmann, Germany |
| Edmund L. Detering, U.S.A. | Geoffrey H. Pike, England |
| Charles M. Fogel, U.S.A. | Carlo Ravizza, Italy |
| Edgar D. Gifford, U.S.A. | Artemas P. Richardson, U.S.A. |
| Burton E. Grossman, Mexico | George F. Sarsfield, U.S.A. |
| Young So Kim, Korea | Naoyuki Suenaga, Japan |
| Archimedes Theodoro, Brazil | |



HUGH M. ARCHER
Dearborn, Michigan, U.S.A.

Hugh M. Archer is Chairman of the Board of the Spiratex Company, a plastics extrusion company, and a director of Syncro Corp., makers of electro-mechanical devices. He is Chairman of the Board of the Alliance Financial Corp., a bank holding company. Born in Dover, New Jersey, he holds a B.E.E. degree from Rensselaer Polytechnic Institute.

Hugh Archer is a registered professional engineer in Michigan and a member of several engineering societies. He has served in various capacities in the Dearborn Y.M.C.A., the Boy Scouts of America and Dearborn school study committees. He is a director of the Henry Ford Hospital and chairman of its Fairlane Clinic.

A Rotarian since 1951, he is a member and past president of the Rotary Club of Dearborn. He has served Rotary International as district governor, committee member and chairman, and director.

September, 1987